



東京都立立川学園 学校通信⑭

令和8年3月25日

立川だより

東京都立立川学園
校長 市川 裕二
東京都立川市栄町 1-15-7
電話 042-523-1358



令和8年度が修了しました。



校長 市川 裕二

3学期末（3月下旬）になり、暖かい日も多くなりました。まだ桜は咲き始めていませんが、もうすぐ開花すると思います。

3月13日に、幼稚部修了式、3月18日に高等部普通科卒業式、専攻科修了式、3月24日に小学部卒業式、中学部卒業式を多くの来賓の方の臨席を賜り、挙行し、一人一人の修了生・卒業生に、修了証書、卒業証書を手渡すことができました。受け取った修了生・卒業生は胸を張り、自信にあふれる姿で修了証書・卒業証書を受け取っていました。

特段、高等部普通科卒業生は、大学への進学、専攻科への進学など新たな学びのステージに向かったり、就職等をしたりと、それぞれの進むべき道へ向かっていきます。専攻科の修了生は、専攻科での学びを生かして、社会人として活躍することになります。一人一人の夢の実現のため、これからも一步一步進んでいってほしいと願っています。

在校生についても、本日3月25日に令和7年度の修了式を実施し、次の学年に進級していきます。次の学年でも、一人一人の目標に応じて、しっかりと学習を進めてほしいと思います。

この修了式をもって、令和7年度のすべての教育活動を終えることができました。保護者の皆様におかれましては、これまで、本校の教育活動について、御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございました。今後もよろしくお願いいたします。

本校の八重桜の開花は、4月中旬以降です。

来年度 4月6日の始業式や6日、7日、8日に行われる入学式の時は、まだ満開になっていないと思いますが、ぽつぽつと花が咲き始めているのではないかと思います。

新しい入学生を迎え、立川学園の一層の発展に期待をしています。

『一年を通して感じたこと』

副校長（タッチ部門幼稚部・小学部担当）遠田 将人

立川学園の皆さん、今年度も残りわずかになりました。4月に着任してからの1年はあっという間でした。この1年を通して、この学園に感じたことが一つあります。それは、読書活動の充実です。充実した図書室の整備や、絵本コラボ給食、立川市たちかわ電子図書館の利用、都立多摩図書館の図書館セット貸し出しなど、様々な取り組みを行ってきました。立川学園の皆さんは、読書に親しみを感じるようになったのではないかと思います。私は難聴者であるため、できるだけ新聞や本を読むようにしています。2週間に1回は図書館に行き、本を2、3冊借りるようにしています。新聞や本の素晴らしいところは、インターネットの情報より極めて正確なところです。3月26日から春休みが始まりますので、できるだけ本を読むことを心掛けてください。また、保護者の方々には、御理解と御協力をいただきありがとうございました。次年度も御支援をお願いいたします。

『今年度の歩みを次の一步へ』

副校長（タッチ部門中学部・高等部担当）香丸 純子

本日で令和7年度が終わります。保護者の皆様には、本校の教育活動に温かい御理解と御協力を賜り、心より御礼申し上げます。この一年、子供たちは日々の学習や学校行事、部活動、仲間や教員との関わりを通して、多くの経験を積み重ねてきました。自分の思いを伝え合い、相手の気持ちを受け止めながら関係を築いていく姿や新しいことに挑戦しようとする姿に大きな成長と力強さを感じました。時に悩みながらも自分自身と向き合い、仲間と互いに学び合いながら、一步一步力を伸ばしてきた一年であったと思います。また、学校行事や進路に向けた取組など、様々な場面で子供たちの努力や活躍が見られました。そうした一つ一つの経験が自信となり、次の成長へとつながっていくことを願っています。4月から新しい道へ進む卒業生・修了生の皆さんには、立川学園で培った力や仲間とのつながりを大切にしながら、それぞれの場所で自分らしく歩いてほしいと思います。また、在校生の皆さんには、今年度の経験を糧に、来年度さらに成長した姿を見せてくれることを期待しています。来年度も、子供たち一人一人の可能性を大切に、安心して学び、互いに認め合いながら成長できる学校づくりに努めてまいります。引き続き、本校の教育活動への御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

『3月から4月へ この時期に思うこと』

副校長（やえ部門小学部・中学部担当）宮下 哲哉

3月は、13日(金)の幼稚部修了式に始まり、18日(水)の高等部卒業式、24日(火)の小学部・中学部の卒業式が行われ、無事に修了生・卒業生が卒業証書を受けとり、立川学園の各部を巣立っていききました。そして25日(水)に修了式を迎え、令和7年度の教育活動が終了しました。1年間は、皆さんにとってどのような1年間だったのでしょうか。皆さんにとって先生たちや友達と過ごした充実した楽しい1年間だったのではないのでしょうか。4月からは、立川学園を離れる人はもちろん、立川学園で上の学部に進む人も、新たな環境でのスタートとなります。この時期は、ワクワクやドキドキすることも多いでしょう。

立川学園が開校する1年前の令和3年度開設準備室の一員として、校歌の策定に当たりました。歌詞にある「自信と勇気の絵筆もち ともに描こう大きな夢を 未来を拓くこの学園で」のように、立川学園で学んだことを自信に、勇気をもって4月からの目標に向かって、笑顔で踏み出してほしいです。そして、何かにくじけそうになった時には、立川学園の校歌を思い出してください。きっと勇気もらえることでしょう。皆さんの今後の活躍を期待しています。そして、保護者の皆様の御理解と御協力ありがとうございました。4月から変わらぬ御支援をどうぞよろしくをお願いいたします。